

こうふ未来創り重点戦略プロジェクト施策・事業に係る進捗状況等一覧

NO	基本政策	施策・事業等の名称 ※>は、関連する施策・事業	概要	平成28年度の取り組み状況				今後の予定					所管部・課						
				平成28年度	平成28年度の予定	平成29年度の進捗	主な実施内容	主な訓練等に伴う事業名等	平成28年度実績額 (単位：千円)	平成29年度	平成29年度の予定	平成29年度に実施予定の事業名等		平成29年度予算額 (単位：千円)	平成30年度(予定)	平成31年度(予定)			
32	(6) 「常に成長を続ける市政」を創る	クリーンエネルギーの普及・推進	エネルギーの地産地消など本市の地域特性を効果的に活用した地球温暖化対策を一層推進するとともに、特長を活かした独自の環境を創り、人々が快適な暮らしを享受できる「低炭素社会」や「循環型社会」の構築を図る。 また、環境保全の視点を取り入れた産業振興施策についても推進していく。	準備		C	水質バイオマスエネルギー事業可能性調査の委託事業者を公募型プロポーザルで選定した。今後は、外部事業者を交えた水質バイオマス活用研究会の意見や、調査結果をもとに、事業化の方向性を決定していく。	グリーンエネルギーの一つである水質バイオマスの活用にあたっては、原料となる木材の確保が課題と見込まれており、両方のバランスが取れなければ事業には結びつけない。	4-1-5 地球温暖化対策事業費	7,452	実施	4-1-5 地球温暖化対策事業費	14,548	推進	推進	環境部 環境保全課			
				推進	設備導入に向けて施設管理者と協議していく。	D	なし	改正FIT法の買取価格の下落のため、民間事業者の参入が難しい。	-	-									
				推進	引き続き開催していく。	B	太陽エネルギー体験教室の開催 ・市内小学校 10校 664人	なし	4-1-5 地球温暖化対策事業費	103									
				推進	引き続き助成を行っている。	B	市民立協働発電事業助成金 ・山崎地区市民立協働発電設置運営委員会	なし	4-1-5 地球温暖化対策事業費	128									
33	(6) 「常に成長を続ける市政」を創る	「自助・共助・公助」の連携を強化した防災・減災対策の推進	「甲府市防災アクションプラン2015」を策定するとともに、プランを活用した実効性の高い取組の実施など、「自助・共助・公助」の連携を強化した防災・減災対策を推進する。 また、大規模災害時に円滑な対応ができるよう、体制の整備や資機材・物資の備蓄など平常時から計画的な取組を進める。	拡充	本年度からは、更なる被災者支援の拡充を目的に現在の日分から3日分となる備蓄非常用食糧の備蓄計画を策定し、平成31年度までに整備を完了する。	B	平成28年度に「甲北地域防災アクションプラン」が改定され、項目の修正や熊本地震により明らかとなった防災上の課題が盛り込まれたことにより、実施期間が平成31年度まで延長されたことから、「甲府市防災アクションプラン2015」の見直しを行った。 また、備蓄食糧の増量計画に基づき、21,536食の備蓄食糧を増量した。	買付期限の迫った備蓄食糧は、甲府市総合防災訓練の炊き出し訓練にて参加住民に配布しているが、備蓄食糧の増量は、今後活用しきれない備蓄食糧については、廃棄処分となること懸念されることから、食品ロスの取り回りが課題である。	9-1-3 防災対策整備事業費	備蓄食糧増量分：3,222	拡充	9-1-3 防災対策整備事業費	-	拡充	拡充	市長直轄組織 防災企画課			
				準備															
				推進															
				推進															
34	(6) 「常に成長を続ける市政」を創る	市役所改革の一層の推進	職務に対する高い意識や専門的な知識などを兼ね備えた総合力の高い職員を育成するとともに、各部署が組織横断的に一体となりチームを高効率に構築し、市民満足度の高い施策を展開する。 また、時代の潮流や市民ニーズなどを的確に捉えた事業のスタック・アンド・ピルトの考えのもと、効率的で効果的な事業展開を図る。	推進	「新甲府市人材育成基本方針(改訂版)」に定められた「求められる職員像」の実現や「職位に求められる役割と能力」の向上を図るため、職位や成長ステージに応じた能力開発と資質の向上のための研修を実施する。 ・専門・派遣研修などにより、能力や専門性の向上及び職務意識の高揚を図る。また、派遣研修や民間企業等へ派遣研修、派遣指導者養成研修などを実施し派遣マナーの向上を図った。 ・職務を遂行する上で必要な専門的な資質を習得する必要がある職員を対象に、資格取得支援研修を実施した。 ・基本的な能力形成の場である職場研修に関しては、人事異動に伴う職場研修(業務研修)、業務繁忙期前職場研修等を継続して実施し、コミュニケーションの活性化や職場における課題・情報の共有化を図り、「学ぶ組織」の風土づくりを努めた。 ・技能職員の新たな職場への配置に向け、公務員研修・検定研修・検定キャリアアップ・パソコン研修等を実施し、資質の向上と能力開発を図った。	B	「新甲府市人材育成基本方針(改訂版)」に定められた「求められる職員像」の実現や「職位に求められる役割と能力」の向上を図るため、職位や成長ステージに応じた能力開発と資質の向上のための研修を実施する。 ・専門・派遣研修などにより、能力や専門性の向上及び職務意識の高揚を図る。また、派遣研修や民間企業等へ派遣研修、派遣指導者養成研修などを実施し派遣マナーの向上を図った。 ・職務を遂行する上で必要な専門的な資質を習得する必要がある職員を対象に、資格取得支援研修を実施した。 ・基本的な能力形成の場である職場研修に関しては、人事異動に伴う職場研修(業務研修)、業務繁忙期前職場研修等を継続して実施し、コミュニケーションの活性化や職場における課題・情報の共有化を図り、「学ぶ組織」の風土づくりを努めた。 ・技能職員の新たな職場への配置に向け、公務員研修・検定研修・検定キャリアアップ・パソコン研修等を実施し、資質の向上と能力開発を図った。	2-1-2 職員研修事業	9,362	推進	2-1-2 職員研修事業	11,896	推進	推進	総務部 研修厚生課				
				推進	新たに策定した「甲府市行政改革大綱(2016～2018)」に基づき、重点取組項目を設けず甲府で、引き続き一貫した改革の取組を推進する。	B	「甲府市行政改革大綱(2016～2018)」に基づき、重点取組項目を設けず甲府で、引き続き一貫した改革の取組を推進する。	2-1-9 企画部経費	276	推進	2-1-9 企画部経費	219	推進	推進	企画部 行政改革課				
35	(6) 「常に成長を続ける市政」を創る	公共施設等マネジメントの推進	公共施設及びインフラ資産の全体の状況を把握し、長期的な視点をもって、更新・統合・長寿命化などを計画的に行うことにより、財政負担を軽減・平準化するとともに、本市の実情に合った公共施設等の最適な配置を実現する。	推進	「(仮称)甲府市公共施設再配置計画」の策定等に着手し、基本方針(案)を作成した。	B	「(仮称)甲府市公共施設再配置計画」の策定(着手し、基本方針(案)を作成した)。	庁内及び市民との合意形成	2-1-9 公共施設等マネジメント推進事業費	8,220	推進	2-1-9 公共施設等マネジメント推進事業費	10,565	推進	推進	総務部 財産活用課			
				準備															
36	(6) 「常に成長を続ける市政」を創る	個人番号カードの独自利用策の推進	番号法において、地方公共団体における個人番号カードの独自利用が可能となっていることから、同カードの利用開始(平成29年1月)を踏まえ、本市独自の行政サービス機能を付加することにより、同カードの多機能化を進め、市民の利便性の向上を図る。	実施	総合窓口における申請者情報の自動入力機能(総合窓口での自動入力)	B	総合窓口におけるマイナンバーカードを利用して申請者情報を自動入力するシステムの改修及びマイナンバーカードの取扱機器を導入し、平成29年3月から運用を開始した。	マイナンバーカードの普及に伴うマイナンバーカードの設置装置の台数の増加が必要である。	2-1-13 電算管理費	8,589	推進	2-1-13 電算管理費	32,487	推進	推進	総務部 情報課			
				準備	証明書のコンビニ交付サービス(平成29年7月サービス開始予定)	B	平成29年7月サービス開始に向けシステムの導入及び改修を行った。	コンビニ交付の利用促進に向け、マイナンバーカードの取得率の向上が必要である。	2-1-13 電算管理費	75,328									
				準備	カードの独自利用を推進する国の動向も踏まえ、他の独自利用策についても情報収集や検討を進めていく。	B	「マイナンバーカード」を活用した地域経路経路の拡大に向け取組等のカードの独自利用を推進する国の動向も踏まえ、他の独自利用策についても情報収集や検討を行った。	国や他の自治体の動向も踏まえ、甲府市にあった独自利用について更なる情報収集が必要である。	2-1-13 電算管理費	0									
37	(6) 「常に成長を続ける市政」を創る	健全な職場風土の醸成	不祥事防止対策会議による全庁的な協議・推進体制のもと、職員一人ひとりの危機管理意識とコンプライアンス(法)の徹底を図ることにより、健全な職場風土を醸成し、市民から信頼・期待される市政を推進する。 (注) 法外申請、また、異言訂正と見なされ、法外の取組及び対応など、市民から不信感を生じ、市民生活に支障を及ぼすこと。	推進	引き続き、不祥事防止対策会議を実施する中で、職員の危機管理意識の向上を図っていく。 ・第1回不祥事防止対策会議を開催(平成28年5月1日)し、各部署の対策等に基づき実践の実施状況報告を行った。 ・第2回不祥事防止対策会議を開催(平成28年8月1日)し、各部署の「人事異動に伴う職場研修」の実施報告、教育部における「家庭学習ワーク」の作成策について報告を行った。また、「不祥事事例を参考とした対話の実施」について指示した。 ・第3回不祥事防止対策会議を開催(平成28年12月1日)し、「報告の対策等に基づく職場での実践」の上半期の実施状況報告及び職員総務のガイドラインとして「甲府市職員コンプライアンスブック」を発行、各職場での対話などに活用するよう周知した。 ・第4回不祥事防止対策会議を開催(平成29年2月1日)し、「不祥事の発生しない状態を継続していくための提案」について指示した。	B	職員単位での対話や研修等を通じて、職員が公務員としての高い倫理観を保持できるよう、継続的に取組を行う。 ・第1回不祥事防止対策会議を開催(平成28年5月1日)し、各部署の対策等に基づき実践の実施状況報告を行った。 ・第2回不祥事防止対策会議を開催(平成28年8月1日)し、各部署の「人事異動に伴う職場研修」の実施報告、教育部における「家庭学習ワーク」の作成策について報告を行った。また、「不祥事事例を参考とした対話の実施」について指示した。 ・第3回不祥事防止対策会議を開催(平成28年12月1日)し、「報告の対策等に基づく職場での実践」の上半期の実施状況報告及び職員総務のガイドラインとして「甲府市職員コンプライアンスブック」を発行、各職場での対話などに活用するよう周知した。 ・第4回不祥事防止対策会議を開催(平成29年2月1日)し、「不祥事の発生しない状態を継続していくための提案」について指示した。	-	推進	-	-	推進	推進	総務部 人事課					